

実技四教科でも的中予想問題集を使って100点を取ってしまおう

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

中間試験の結果はどうでしたか。よく準備をし、開倫塾から配られた各種の「的中予想問題集」をていねいにやり終えた方は100点に限りなく近い得点が取れたものと確信します。

開倫塾では、英語・数学・国語・理科・社会の他に、実技4科目（美術・音楽・保健体育・技術家庭）でも「的中予想問題集」を作成、6月6日以降、塾生の皆様にお配りします。今回は、その使い方をご説明します。

2. 実技4教科の期末対策は早めに始めよう

(1)1学期の期末テストは6月下旬から7月第1週にかけて各中学校で集中的に行われます。中間テストと違って、期末テストでは、実技4教科でも出題されます。期末テストでは合計9科目が2～3日の間に集中的に出題されるので、ポーとしていると、アッという間に試験の前日になってしまいます。その結果、ドロで縄をなうような「ドロナワ」勉強が最も多いのが、毎年の期末テストの風景であります。

(2)ただ、9科目という数多い科目で出題されますが、期末テストの予定日はどこの中学でも決まっていますので、あと何日間準備ができるという計算はできます。また、どこが出題されるかについても、別にまだ学校から出題範囲表が示されていなくても、1学期のはじめに教わったところから、あと1～2週間かけて指導されるであろうところまでですから、簡単に予想ができます。あとは、どのような問題が今までに出題されたかを知ればよいわけですが、それが具体的に示されているのが、今回お配りする「的中予想問題集」です。

ですから、塾生の皆様には、期末試験の日までに範囲を予想した上で、その内容を「的中予想問題集」ですべて解き終えるような学習の計画を自分なりに立てて頂きたいと希望します。

(3)期末テスト対策のスタートは、早ければ早いほどよいと思います。できれば、開倫塾から「的中予想問題集」が配られたその日を、スタート日として下さい。まずは自分の得意な科目だけでもいいですから、1科目約50ページを一気にやり終えて下さい。好きな科目から、1科目、2科目と征服していくと、だんだん実技4科目も何だかおもしろいなと思うようになり、勉強のコツもマスターできかけてきます。問題をほとんど解き終えた科目については、もう一度、今度は

ゆっくり学校の教科書や先生が授業中にとらせたノートを読み直すと、もっとその科目がわかってきて、おもしろくなります。

(4)音楽や美術は、理解が深まれば深まるほど興味がつきません。ピアノやその他の楽器が弾ける方も多いでしょうから、教科書に載っている作品は、自分の好きな楽器で演奏できるまでにするとおもしろい。美術の教科書に出ているような作品を鑑賞したり、自分で制作することも心を豊かにします。技術家庭で習った内容は自分で家でやってみると意外に役に立つことに驚くでしょう。保健体育の教科書やノートは一生健康な身体や精神でいつづけるために欠くことができません。地区大会をひかえた部活動に直接応用できるところも多いと思います。

3. おわりに

実技4教科は、文化や生活そのものです。勉強すればするほど生活が豊かになり充実もします。「的中予想問題集」を使い、1回でもよい点をとることによって、それらの科目が好きになるきっかけづくりができれば、開倫塾としてもとてもうれしく思います。どうかがんばってください。